

## 4 南高麗地区まちづくり構想



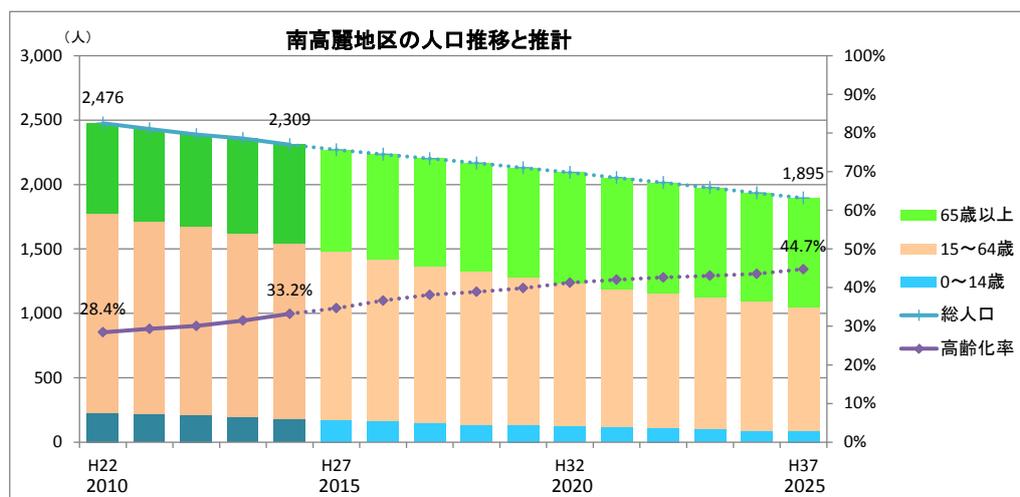
## (1) 地区の概況

区域区分	面積	市街化区域 面積	市街化区域 面積割合	DID 面積	DID 面積 割合
市街化調整区域	1486.5ha	0ha	0%	0ha	0%
人口	世帯数	人口密度	H26 高齢化率	H37 高齢化率	
2,273人	912世帯	152.9人/km <sup>2</sup>	33.2%	44.7%	

\*人口・世帯：平成28年1月1日時点

\*高齢化率：第5次総振

■地区別人口（第5次総振）



■地区の特性

- ◆市の南西部に位置し、東西約9km、南北4kmの細長い形状
- ◆多種多様な植生の森林が広がる
  - 【自然・地域資源】成木川・直竹川・赤根ヶ峠・カタクリやイカリソウ群生地・モリアオガエル生息地
  - 【歴史・文化遺産】長光寺・富士浅間神社・石灰焼場跡
  - 【鉄道駅】—
  - 【生活拠点】南高麗地区行政センター周辺

■地区の課題

- ◆清流の保全のために合併処理浄化槽の普及
- ◆未給水地域の解消
- ◆公共交通の維持確保
- ◆空き家の利活用
- ◆水と緑を生かしたまちづくり
- ◆自然災害等に対する防災対策

## (2) 地区まちづくりの目標

### ■まちづくりのキーワード

- ①多様で身近な清流を生かしたまちづくり
  - ▶ 飲料水の安定供給
  - ▶ 合併処理浄化槽の設置促進と水質浄化
  - ▶ 成木川周辺の水辺環境の保全と活用
- ②森林・農地の保全と活用によるまちづくり
  - ▶ 森林環境の保全と活用
  - ▶ 森林の保水機能、レクリエーション機能、環境教育機能の向上
  - ▶ 休耕地の活用
  - ▶ 自然環境と生物多様性の保全
- ③ゆとりのある安心な暮らしができるまちづくり
  - ▶ “農のある暮らし”「飯能住まい」の促進
  - ▶ 里山景観・農村景観の保全と活用
  - ▶ 花のあるまちづくり
  - ▶ 子どもから高齢者までが安心して暮らせる定住環境の整備

## (3) 地区まちづくりの方針

### 1) 土地利用の方針

#### ①南高麗地区行政センター周辺

- 南高麗小中学校、南高麗福祉センターなどが立地する南高麗地区行政センター周辺を「生活拠点」として位置づけ、公共施設や生活関連施設の機能の充実を図り、生活環境の整った、賑わいのある中心ゾーンとしての形成を図ります。
- 子どもたちが安心して遊べる広場などの確保を図るとともに、小学校周辺の生活道路の改良などを進め、安全な歩行空間の形成を図ります。
- 南高麗福祉センター周辺は、子どもたちの遊び場や水辺を楽しむ親水空間の形成や産業系施設の立地を促す土地利用を図ります。

#### ②幹線道路沿道

- 既に工場が立地している沿道は、周辺の住宅地環境が良好に保たれるよう、住環境との調和に配慮した工業環境の形成を図ります。
- 住宅需要に対応した適切な誘導を行い、自然環境と調和したゆとりのある定住環境の形成を図ります。
- 沿道に残る自然環境や生垣、集落内農地などの農林業環境に育まれた豊かな居住環境の形成を図ります。

### ③農山村集落地

- 集落地の豊かな自然環境の中で暮らせる農山村地域として、また、だれでもできる農業の場を創出し、定住環境の形成を図ります。
- 豊かな自然環境に恵まれた地域特性を生かし、“農のある暮らし”「飯能住まい」の促進による地域コミュニティの活性化と賑わいの創出を進めます。

#### 【まちづくりのメニュー】

- ・地域の特性を生かした“農のある暮らし”「飯能住まい」の促進
- ・生活拠点の関連施設と環境の整備と充実
- ・自然と調和した居住環境と定住環境の形成

## 2) 交通体系の方針

### ①地域の移動手段

- 交通事業者と連携して、重要な移動手段である路線バスの維持確保及び利用促進に努めます。
- エコツーリズムや観光イベント等と連携し、来訪者や観光客によるバス利用を促進します。
- 高齢者などの交通弱者をはじめ、住民の日常生活の利便性を確保するため、既存の公共交通と連携して地域での生活を支える新たな移動手段を検討します。
- 地区の実情にあった市民相互の助け合いにより、暮らしやすい移動交通の仕組みづくりを進めます。

### ②道路

- 県道富岡入間線
  - 主要地方道青梅飯能線との接続性及び見通しの悪い区間の走行性を向上し、都市間幹線道路にふさわしいゆとりのある道路空間としての改良整備を促進します。
- 県道下畑軍畑線
  - 歩道の未設置区間を解消し、歩行者が安心して通行できる道路空間として整備を促進します。
- 県道原市場下成木線
  - 走行性の向上と歩行者の安全性の確保を図るとともに、災害など緊急時に対応するルートとして整備を促進します。

#### 【まちづくりのメニュー】

- ・公共交通の維持確保
- ・歩行者が安心して通行できる道路空間の整備

### 3) 水と緑のまちづくりの方針

#### ①成木川・直竹川

- 成木川は、水辺環境を生かした子どもたちの遊び場や岩渚周辺の豊かな自然環境が残る水辺を楽しむ親水空間の創出を図ります。
- 直竹川は、生態系に配慮した護岸整備や河川改修を促進し、水生動植物が生息できる水辺空間の形成を図ります。

#### ②赤根ヶ峠周辺

- 赤根ヶ峠周辺を「水と緑の交流拠点」として位置づけ、遊休地や市有林を活用し、自然を楽しむレクリエーション活動の中心ゾーンとしての形成を図ります。
- 子どもたちの遊び場や自然体験の場として、また、環境の大切さを学ぶ学習林として活用できる空間の創出を図ります。

#### ③水と緑のネットワーク

- 「都市回廊空間」と山間地をネットワークする「水と緑の交流」をまちづくりの新基軸に据え、自然環境と都市環境が融合・調和するまちへの転換を図ります。
- 成木川や直竹川、大仁田山、赤根ヶ峠、富士浅間神社、長光寺など地域の名所・史跡を巡り、飯能地区、加治地区、原市場地区にもつながるルートを自然・歴史・文化を楽しむ散歩道として設定し、回遊性のあるネットワーク形成を図ります。
- 富士浅間神社、石灰焼場跡（県史跡）などの歴史資源の保全・活用を図るとともに、山間集落を結ぶ市道第4地区第4号線や（仮）南高麗飯能線の改良を進め、災害時にも安全な集落地環境の形成を図ります。
- 成木川の水辺環境やモリアオガエルの生息地、カタクリ群生地などの保全・活用を図り、自然を生かしたエコツーリズムを支える集落地環境の形成を図ります。
- 赤根ヶ峠のルートや大仁田山から山王峠を結ぶルートは、尾根道からの眺望を生かした道づくりを検討します。
- 観光客が安全・快適に楽しむことができるよう、指導標の設置やサイクリング環境の整備、ハイキングコース、観光トイレ等の整備を推進します。
- 山あいの家々を訪ねるふれあいツアーなど、地域の生活文化や伝統を生かすエコツーリズムが展開できる住民活動の場を確保し、交流を促す環境の創出を図ります。

#### 【まちづくりのメニュー】

- ・水辺環境を生かした親水空間の創出
- ・「都市回廊空間」と「水と緑の交流拠点」の活性化と融合
- ・自然環境の保全と生物多様性の保全
- ・エコツーリズムの展開と交流促進

#### 4) 景観に配慮したまちづくりの方針

- 長光寺や秋葉神社など一般県道原市場下成木線沿道にある歴史資源を保全するとともに、飯能窯など地域の文化資源を活用し、観光資源としての利用促進を図ります。
- 西川材などの地域資源の活用により、後背地の自然景観と調和した集落地景観の形成を図ります。
- 西川材を使用した住宅等の建築や板塀の設置に対し補助金を交付し、木のぬくもりや地域の個性を感じる景観形成を図ります。
- 幹線道路沿道は広葉樹化を進め、四季を感じる自然景観の創出を図ります。

##### 【まちづくりのメニュー】

- ・ 自然環境と調和する街並み景観の形成
- ・ 自然・地域資源、歴史・文化遺産を活用した景観まちづくり

#### 5) 安心・安全なまちづくりの方針

- 合併処理浄化槽の設置促進など、地域の状況に応じた排水処理により水質汚濁を防止し、河川・水路などの多様な水辺環境の保全を図ります。
- 未給水地区への対応として、山間地域給水施設整備等補助金制度の啓発に努めます。
- 空き家に対して、市と民間、地域が連携し、地域に適した空き家の利活用を図ります。また空き家の実態把握に努め、維持管理を所有者に促すなど、適切な対応を図ります。
- 女性や若い世代が安心して子育てができるよう、地域コミュニティ機能を強化し、地域全体での子育て支援を図ります。
- 緊急輸送道路沿道の建物の耐震・不燃化を促進し、緊急用の輸送道路や避難路を確保します。
- 地すべり、斜面崩壊などの土砂災害に対する治山・治水事業を促進するとともに、農林行政と連携し、土砂災害などを未然に防ぐ総合的な施策の展開を図ります。
- 危険区域の周知、警戒避難体制の充実を図りつつ、開発防災マップを活用し、山間地、丘陵地における急傾斜地の開発を抑制し、土砂災害の軽減を目指し安全な住環境整備を進めます。
- 地区行政センターほか地区内にある公共施設等の将来の活用形態や適正規模を見据え、地域住民の生活・活動拠点の整備・配置を検討します。
- 「第2次飯能市環境基本計画」に基づき、太陽光や太陽熱、バイオマス等の再生可能エネルギーの住宅や公共施設への導入を促進します。

【まちづくりのメニュー】

- 合併処理浄化槽の設置促進と水辺環境の保全
- 未給水地域の給水施設整備のための補助金制度の活用
- 緊急輸送道路沿道の建物の耐震・不燃化を促進
- 地域ぐるみの子育て支援
- 自然災害等に対する防災対策
- 再生可能エネルギーの導入促進



■南高麗地区まちづくり方針図

